



千葉県
かじやま歯科クリニック

梶山 崇
先生

今回のアイテム

プレミス／オブチボンドXTR／ゲルエッチャント

プレミスを用いた臼歯部の充填

しています。

コンボジットレジン
物性の向上や、隣接面形
態の3次元的な形態の付
与が可能なマトリックス
が登場しました。これに
より、当院では間接法の
適応とオーバーラップす
るようなケースにおいて
も、即日修復が可能で、歯
質の切削量が少なく、さ
らにコスト面でのベネフ
ィットがあるコンボジッ
トレジン修復治療が臼歯
部修復治療の選択肢とし
て増えています。

コンボジットレジン修
復を成功させるために
は、信頼できる接着シス
テムを用い、ラバーダム
防湿下での確実な接着操
作が大切です。

私はテクニカルエラー
が起きにくく安定した接
着力が得られる方法とし
て、リン酸でエナメル質
を処理した後、セルフエ
ッチングプライマーとボ
ンディングを行う歯質接
着システムを好んで使用

エナメル質にはゲルエ
ッチャントを使用しま
す。濃い紫色の液は歯質
と見分けやすく、細いシ
リンジタイプなのでフロ
アブルレジンを扱うよう
な操作で、隣接面窩洞に
も簡単に塗布できます。
オブチボンドXTRの
プライマーは歯質との馴
染みがよく、専用のブラ
シを使うことで小さい窩
洞でも気泡を作らずに塗
布できます。

アドヒージブは安定し
た高い接着強度がありな
がら、均一でとても薄い
被膜を形成するため、研
磨後、コンボジットレジ
ンと歯質との調和がとて
も良好であることを実感
できます。また間接法に
も使用できるので接着シ
ステムを統一できるとこ
ろも、嬉しいポイントで
す。



1. 術前。不適合マージン部に2次カリエスが認められる。



2. ゲルエッチャントでエナメル質のみを限局的にエッチング。



3. オブチボンドXTRプライマーを、軽く擦り込むように塗布。



4. プレミスの充填後。各咬頭ごとにビルドアップしたのち、ステインを入れた。カラープラス(ブラウン)使用。



5. 咬合調整及び形態修正はカーバイトバーを使用。



6. 567コンボジットレジン充填の完了。